

一、主要製品

其他實務擔任熟練技師 二名

實驗室勤務

同校工學専門部探鑛冶金科卒業後同校附屬金屬材料研究所

全

博士推薦

技師 齊藤 眞

東北帝國大學村上博士推薦

工學士 橋 浦 彦 三

一、主ナル技術者氏名及其經歷

使用職工數 二〇〇名

金屬顯微鏡及ヒ寫眞裝置	一式
切味試験用機	一式
溫度測定用機	一式
規格試験用機	一式

登録商標ナチ印

一金切鋸刃

高速度鋼製
特殊鋼製

手働及掛用、機械挽用各種

一螺旋錐

高速度鋼製
特殊鋼製
炭素鋼製ストリート
テープ 1 吋及耗寸法各種

一金鋸刃

自在型 固定型

自 八吋
至十二吋 各種

一、出願物品ニ對スル製産能力

一金切鋸刃

月産數

六〇〇〇グロス

一螺旋錐

ストリート
テープ三〇〇〇〇〇本
三〇〇〇〇〇本

一金鋸刃

、

四〇〇〇〇個

一、全販賣高ニ對スル出願物品販賣高割合

出願物品ノミ製作

不二起銅本「美杉」金印

1961

經

歷

書

附
事
業
ノ
沿
革
及
現
況

不二越鋼材工業株式會社

不二越鋼材工業株式會社

一、組織

經營ノ概要

名 稱

不二越鋼材工業株式會社

本社及工場所在地

富山縣上新川郡山室村石金二〇番地
(富山市外山室驛前)

設立年月日

昭和三年十二月二十一日

資 本 金

拾五萬圓

事業ノ目的

金屬ノ熱處理並ニ鑄鋼工業

會社代表者

代表取締役社長 井 村 荒 喜

直接國稅額

金 壹 千 圓 (昭和八年五月現在)

事業ノ沿革

一、事業ノ基礎的研究

金屬ノ熱練工業ニ關スル學理的研究ノ爲メ大正十三年研究工場ヲ
開設セリ

同研究工場ニ於テハ主トシテ熱處理高級工具及スプリング等ノ製
産ニ關スル試験的試作研究ヲナセリ
尙ホ同時ニ技術員ヲ東北帝國大學金屬材料研究所ニ入所セシメ本
多博士其他ノ各教授指導ノ下ニ右目的物品ノ學理的基礎研究ニ從
事セシムルロト三ヶ年ニ及ブ
更ラニ工業化及ビ海外輸入品ニ對スル化學成分ノ調査品質ノ優劣
等ノ研究ヲ大阪市立工業研究所ニ依頼完成セリ

ニ事業開始

昭和三年十二月ニ於テ其ノ研究ニ基キ設備ヲ完了シ從ツテ同時ニ
會社ヲ設立シ製品ノ製作ヲ開始セリ
第一期事業トシテ當時其ノ國內需要ノ全部ガ海外輸入品ニ依リテ
充タサレ居タル金切鋸刃ノ製作ヲ開始シ同時ニ一般市場ニ供給ス
ルニ至レリ
第二期事業トシテ昭和六年十月ドリルノ製作ヲ開始シ是又市場ニ
供給スルニ至レリ

現在製品

一、製品名（別冊型録ノ通り）

一、金切鋸刃

手働及掛用、機械掛用ノ各種寸法ニシテ其ノ品質ハ高速度鋼製品、特殊鋼製品ヲ生産

一、螺旋錐

テーパー、ストレートノ各種ハ素ヨリ各寸法ノ製作ヲ行フ

一、金鋸用弦

其ノ品種モ高速度鋼製品、特殊鋼製品、炭素鋼製品ノ各種共製作
當社獨特ノ設計ニ依ル製品ニシテ固定型、伸縮自在型ノ二種トシ使用上絶對狂ヒノ生ゼザルヲ以テ其ノ目的トセリ

一、自在リーマー

各寸法ノモノ全部ヲ製作セリ

一、一般金屬熱處理品ノ製産

至難ナル金屬熱處理ノ需要ニ應シ居レリ

二、製品ト其ノ能力

當社ノ主ナル製品ノ製産能力左記ノ通り

品 名	月 額 製 産 額	摘 要
金切鋸刃	六〇〇〇〇グロス	國內ノ需要ハ月額七〇〇〇〇グロス 乃至八〇〇〇〇グロス
ドリル		
ストレート	三〇〇〇〇〇〇本	各寸法合計
テーパ	三〇〇〇〇〇〇本	全
金 鋸 弦	四〇〇〇〇〇個	全
自在リーマー	四〇〇〇〇〇個	全
並ニ		
一般熱處理品		

工 場 設 備

工 作 機 械

製品ハ其ノ使用上何レモ其ノ寸法ガ正確ナルベキハ必要ノ事項ナ
ルヲ以テ工作機ハ自働式ヲ使用シ且ツ種別ハ多種多樣ノモノナル
ヲ以テ大量製産、價格ノ低廉ヲ主トセリ

三 試驗設備

一、製品切味、耐久力

三、製品向上ニ對スル研究ノ爲メ東北帝國大學金屬材料研究所ヘ技師ヲ派遣入所セシメ本多博士ノ指導ヲ得テ専ラ研究ニ従事セシメ居レリ

一、天覽ノ光榮ヲ受ク

其ノ記念狀寫左ノ通り

不二越鋼材工業株式會社

記念狀

ハックソーブレード（本所指導）

不二越鋼材工業株式會社

天皇陛下大阪行幸ニ際シ市廳ニ於テ

天覽ニ供セリ

仍テ本狀ヲ贈リテ記念トス

昭和四年六月五日

大阪市立工業研究所長理學博士高岡 齊

ニ商工省撰定

内外品對比試験ノ結果優良國產品トシテ撰定セララル

三、博覽會、共進會等ノ褒賞

第三回關西勸業共進會其他博覽會ニ出品シ名譽大賞牌及優良國產

品ノ推薦狀ヲ受ク

販 賣 機 關

一、國內販賣ニハ左記代理店ト特約シ一般市場ノ販賣ヲナシ居レリ

東京 會根商店 大澤商會支店 井坂屋本店

大阪 岩田兄弟商會 水谷商店 三木商店 土佐木商店

大西商店 深山商店 熊倉商店

名古屋 岡谷合資會社 ワシノ商店

海外販賣ハ左ノ代理店ニ依リ販賣ス

三井物産株式會社

主タル納入先

鐵道省管内 東京、仙台、札幌、門司、大阪各鐵道局

陸軍省管内 大阪、名古屋各工廠

海軍省管内 横須賀、佐世保、吳、廣、舞鶴ノ各工廠

遞信省、内務省ノ各管區内

東京電氣局、大阪電氣局、神戸電氣局、横濱電氣局ノ各管内
 台灣鐵道 朝鮮鐵道部各管内
 南滿洲鐵道 三菱長崎造船所 三菱神戸造船所 三菱電氣製作所
 三菱航空機製作所 三菱鑛業所 中島飛行機製作所 三井鑛業所
 石川島飛行機製作所 住友製鋼所 日立製作所 大日本人造肥料
 株式會社 大阪商船株式會社 日本窒素肥料株式會社 川崎造船
 所 豐田織機製作所 新潟鐵工所 安川電機製作所 台灣製糖株
 式會社 其他省略

借		貸	
科目	金額	科目	金額
未拂込株金	六〇〇〇〇〇	資本金	一五〇〇〇〇〇
興業費	一七〇〇〇	法定積立金	一五〇〇〇
諸機械	八三九七〇	準備積立金	三八〇〇〇
土地建物	一七三六九〇	借入金	四五〇〇〇
什器備品	一七三六九〇	從業員保護積立金	四五〇〇〇
貯藏材料	八七三九四	假受	四〇〇〇〇
半製品	一五八九六	支拂手形	五三九八〇
製品	二二五〇八	割引手形	三六三九四
賣掛金	五五一六六	未拂	七一八六九
受取手形	三八一三六	諸税引當金	六四三九
假拂金	三四〇一六	第七期末拂配當金	六三三九
未經過保險料	三四〇一六	第八期末拂配當金	六三三九
銀行預金	一六三〇八	保證金	五〇〇〇〇
現金	一六一三八	工具銷却積立金	三二〇〇〇
増設工事勘定	六八五〇五	前期繰越金	三八一六〇
合計	四二六一四一二六	本月迄利益金	四八一三八〇
		合計	四二六一四一二六

貸借對照表

自昭和七年十二月
至昭和八年四月
五ヶ月間

富山郵便局私書箱第拾參號

二越鋼材工業株式會社

富山市外山室驛前
電話二〇三八番 電報〇〇三

T46T

第 八 号					登記 番號
五 年設立 月日ノ	四 目 的	三 支 店	二 本 店	一 商 號	登記官印
昭和元年拾貳月貳拾壹日	一 金屬熱處理工業 二 鑄鋼工業 三 以上目的、附帶スル商行為		上新川郡山室村石金町貳番地	不二越鋼材工業株式會社	登記ノ年 月日及ビ 第一四〇ヨリ昭和元年一月一日登記 第十三開マテ 第十四開ヨリ 第十八開マテ 第十九開ヨリ昭和元年拾貳月廿七日登記 第二十二開マテ
十		九	八	七	六
住 所	氏 名	役 ノ	取 締	公 告 ヲ 爲 ス 方 法	資 本 ノ 總 額
				富山市、於テ發行スル北陸夕日新聞紙に掲載	金一 額株ノ 八千五百圓也

(株式會社登記規則第六ノ二)

十						一					
監査	役員	氏名	住所	存立ノ時期又ハ解散ノ事由	開業前ニ配当スヘキ利益	社債ノ総額	各社債ノ金額	社債ノ利率			
				設立より満五年間							
十				二		二		十		二	
社債償還ノ方	法及ヒ	期限	各社債ニ付キ納込ミタル金額	増加資本ノ総額	資本増加ノ年	決議ノ日	各社債ニ付キ納込ミタル金額	優先株ノ種類及ヒ	其各種ノ株式ノ数		
				金壹萬貳千七百円也	昭和六年九月	金壹拾円也		新株ヲ發行シ當座ニ付シテハ毎計算期ニ於テ年ハ末ノ利益配當シ優先セシムルモノトス			

印登一三ノ

1973

備 豫	五 十 二	四 十 二	三 十 二
	ノ年月日 清算終了	住 氏 人 清 所 名 ノ 算	月 日 由及年 解散ノ事
	年 月 日 登記	年 月 日 登記	年 月 日 登記

備 豫

(横式會社登記簿用紙ノ3)

更 (六) 昭和六年六月五日當本減少、因、左通り、 變更、 一、龍林式敷四千株、向、五百、拾、貳、株、賣入、 消却、三、株、株、多、千、四百、多、拾、八、株、之、若、株、 名、株、係、合、之、五、拾、圓、全、額、神、込、株、式、老、千、 百、四、拾、六、株、ト、變更、 一、當、本、龍、額、 金、五、萬、七、千、五、百、圓、ト、變更、 一、各、株、係、神、込、之、三、千、株、金、五、拾、圓、ト、變更、 右、昭、和、六、年、六、月、五、日、登、記 (四) 取締役、金、買、任、期、満、了、廣、昭、和、六、年、拾、貳、月、 貳、拾、五、日、左、記、 富、山、市、青、水、町、百、五、拾、五、番、地 取締役 井、村、荒、喜 上、新、川、郡、比、奈、村、流、移、五、拾、貳、番、地 今 茂、井、作、右、三、郎 富、山、市、豊、川、町、多、拾、六、番、地 今 寺、田、仙、之、助 東、礪、波、郡、福、野、町、二、百、四、拾、五、番、地 今 古、橋、林、司	變 大、阪、市、西、区、三、番、地、北、通、七、丁、目、前、番、地 取締役 三、本、市、三、郎 會、社、代、表、人、取締役 井、村、荒、喜 右、昭、和、六、年、拾、貳、月、貳、拾、八、日、登、記 (三) 監、査、役、任、期、満、了、廣、昭、和、七、年、拾、貳、月、貳、拾、五、日、 右、記、者、重、任、並、新、任、 富、山、市、惣、曲、輪、七、拾、四、番、地 監、査、役 高、井、千、尋 (重、任) 今、市、惣、曲、輪、七、拾、七、番、地 今 永、井、左、一、郎 (新、任) 右、昭、和、七、年、拾、貳、月、貳、拾、八、日、登、記 (二) 一、増、加、資、本、龍、額 金、八、萬、圓、也 一、資、本、増、加、議、決、年、月、日 昭、和、七、年、拾、貳、月、拾、五、日 一、各、新、株、付、拂、金、三、千、株、金、額 金、拾、貳、月、五、拾、捌、也 右、昭、和、七、年、拾、貳、月、貳、拾、八、日、登、記
---	--

此謄本ハ登記簿ニ依リ之ヲ作り茲ニ登記簿ト相
違ナキコトヲ認證ス

但し申請中ノ持所有者為同者

昭和八年 九月五日

富

山

区

裁判所

所

廿

古

件

返

る



(謄本認證文用紙)

印登五二

工場増築及機械増設擴張概要（昭和八年拾壹月）

一、木造混凝土塗瓦葺平家建工場壹棟貳百四拾坪

一、木骨洋組外部擬石塗瓦葺二階建事務所壹棟參拾參坪

一、工場敷地

壹千坪擴張

一、完成期日

昭和八年拾貳月中旬

一、増設後ノ製産能率

ドリル、ハツクソー其他既製品ハ倍額能率トナル

一、新製作品ノ生産

一、自在リーマー

二、「ミールリング及ヒ、ホツプ」ノ各種カッター並ニ「エンドミ

ル」等一式

三 ベンチ

四 ドリル用「スリーブ」及ヒ「ソケット」

一 増設機械

ドリル溝切機

徑 5 1/8"

拾六基

徑 1 1/2"

拾五基

徑 1 1/4"

拾五基

徑 1 1/8"

拾五基

徑 1 1/16"

拾五基

2 1/2"

貳基

ドリル二番工作機

拾六基

後 盤

貳拾基

ユバ一ザルミリーング

四基

(カッター用)

ブレンミリーング

參基

仕上グラインダー

八基

(ドリル及カッター用)

マグネットチャック及附属機 一式

(全 上)

各種試験機 一式

ハクソー工作機 三基

以上附属熱処理爐 四基

全 炭炭爐 三基

其他原、材料加工用機 一式

別紙擴張敷地並ニ建物配置圖及増設工場機械配列圖添付

富山縣新川郡山室村石金貳拾番地
不越鋼材工業株式會社

所見 第二 録長

率同的直下定在
 該市之北
 佐野光正場
 池之煙籠及
 銀刀、暗器
 海軍軍械所
 仁德銀刀、新
 小地、手製造
 心、長、外、同、名
 方便、之、可

工場 視 察 記 事	昭和九年 五月十四日	視 察 者
工場 名	所在地	山 庄 村
設備 大 要		
主 要 生 産 品 及 生 産 能 力		
作 業 概 要		

生 産 中 心



高級材料君天下出少

海軍				
横廠第六五五號 11				
昭和八年十二月二十三日				
第二課長				
海軍省經理局 御中				
横須賀海軍工廠				
螺旋錐納入成績ニ關スル件回答				
十二月十八日經物第六三八號照會不二越鋼材工業株式會社ノ納品成績左記ノ通				
記				
番	號	品名	數量	納期
二戊八一四七四號	螺錐	一五四〇個	八一〇二〇	持込月日
二戊八一四七五號	同	一五四〇個	八一〇二〇	九年一月二十五日迄延期
造兵規格ニ適合シ切味良好				
「終」				



吳廠第四一四號三

昭和九年一月十七日

海軍省經理局御中

吳海軍工廠

螺旋錐納入成績ニ關スル件回答

八年十二月十八日經物第六三八號照會ノ不二越鋼材工業株式會社ニ對スル本件左記ノ通ニシテ購買名簿登錄差支ナシト認ム

記

購買番號品名數量代價	契年月日	納期	持込月日	納入成績	記事
八水金直 六五 螺錐二七〇個 三三三三三〇 八五二九八五二〇 八五二九八五二〇 良 一日過延					一日過延 寸法及切味良好ナルモ調刻不明感ハ調刻浪ノモアリ
101 六〇〇個 三三三三三〇 八五二九八五二〇 八五二九八五二〇 八分減價					

海軍

(邦文タイプライター用紙丁)

(續井永)

海軍

寫送付先 艦政本部

「終」

八機金直 八四	一〇八個	二〇〇〇〇	八五	一六	八七	一〇	八七	一七	良	七日遅延
八砲實金直 一三	一〇八個	八五〇四	八五	一三	八六	一〇	八六	一〇	良	

(邦文タイプライター用紙丁)

(納井 永)

三ノ二五

昭和九年一月二十五日

佐世保海軍工廠

海軍省經理局御中

螺旋錐納入成績ニ關スル件回答

客年十二月十八日附經物第六三八號御照會ニ依ル首題ノ件別紙ノ通
リニ有之候

通サ馬公要港部ニ於テ使用中ノモノハ其成績照會中ニ付判明次第
通知御致候

(別紙添)

(終)

海軍

海軍

海軍	備考 蜀会社昭和八年四月以降契約シタレリ									
	(終)									
	螺	錐	〃	〃	計					
	一三五八	一六〇〇	一八一	九二四六						
	〃	〃	〃	〃						
	二〇三八	二九一〇	三三三	九二〇						
	〃	〃	〃	〃						
	〃	〃	〃	〃						
	納入未済	早二日納入起滞	三九日	三九日						
			良	良						

海軍

廣廠第 八二號 / 三

昭和九年一月十一日

廣海軍工廠

海軍省經理局 御中

螺旋錐納入者不二越鋼材工業株式

會社ノ成績ニ關スル件回答

客月十八日附經物第六三八號照會首題ノ件左記ノ通

使用先	契約締結月日	納入約數量	實用成績	契約番號
航空機部	八年八月二十五日	八六九〇個	稍々良	八三乙金九
造船機部	八年十一月二十日	八八五〇〇個	〇良	八二丙金三

(終)

(一五八七)

舞臺工第 三 七 號 六ノ一ノ二

昭和九年一月二十九日

海軍省經理局 御 中

舞鶴要港部工作部



海 軍

螺旋錐納入成績ニ關スル件回答

客年十二月十八日附經物第六三八號御照會ニ依ル首題ノ件左記ノ通

記

螺旋錐實用試驗成績並ニ意見

一、實用試驗成績ハ別冊ノ通

二、各部設計寸法ノ割合ハ良好ト認メ難シ

三、熱處理法ハ適當トハ認メ難シ

四、研磨仕上面ハ一般ニ良好ナラズ「テーパー」部ノ嵌合ハ不良ナリ

以上ノ結果ニ鑑ミ本試驗品ハ實用上研究改善ヲ爲サシムル點多々アリト認ムルニ付海軍購買名簿登錄ハ時機尙早ナリト認ム

此後試驗品、改良順次

1. 伸長部

2. 不正確部

3. 大帯部

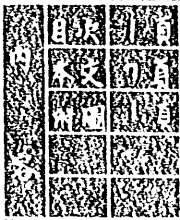
4. 下部部

066T

(別 冊 添)

(終)

海 軍



普通

研究實驗成績報告

第137號

不二越製螺絲檢查成績

第137號 (番外)

昭和九年一月

舞鶴要港部工務部造機課

1991

研究實驗場所

無錫要港部工作部造船課

研究實驗卷號

訓令通牒等區分

研究實驗期間

日

日

日

試驗担当者

海軍造船中佐

坂口敏三

海軍技師

浦野芳夫

試驗設備作者

海軍技師

浦野芳夫

1993

上官所見

木三郎銅材工業株式會社製煉部、東西調査
部、鉄鋼部、鉄鋼部、鉄鋼部、鉄鋼部、鉄鋼部、
研究部、研究部、研究部、研究部、研究部、

（終）

青嶋要港部工作部造機課長

佐藤一郎

1994

目 次

1	目的	38
2	第一面紙、粘貼實螺、銀下検査成績	3
3	第二面紙、粘貼實螺、銀下検査成績	3
4	第三面紙、粘貼實螺、銀下検査成績	4
5	第四面紙、粘貼實螺、銀下検査成績	5-8
6	第五面紙、粘貼實螺、銀下検査成績	9-10

(月次表)

1995

I 目的

海軍省經總商會照會，依前條三項規定，試驗購買，行次亦不以款項材料為限，本公司應照辦理。關於試驗各款，實用試驗，並不良品，計六款，被指原因調查，檢驗等，行次亦。

第一條 (世界銀行公開發行) 茲定

材料名称	规格	单位	数量	单价	金额	备注
①	8-10-16	kg	200	428.40	85680.00	
②	8-10-16	kg	172	428.40	73684.80	①、②、③、④、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨、⑩、⑪、⑫、⑬、⑭、⑮、⑯、⑰、⑱、⑲、⑳、㉑、㉒、㉓、㉔、㉕、㉖、㉗、㉘、㉙、㉚、㉛、㉜、㉝、㉞、㉟、㊱、㊲、㊳、㊴、㊵、㊶、㊷、㊸、㊹、㊺、㊻、㊼、㊽、㊾、㊿、
③	8-10-16	kg	105	428.40	44982.00	
④	8-10-16	kg	387	428.40	165790.80	
⑤	8-10-16	kg	20	428.40	8568.00	
⑥	8-10-16	kg	77	428.40	32986.80	

正第一回 臥聽驀果界生十後套成何處

第一回：購買，與張亞年8月1日，1500元，收銀，水石用
1800元，購買，2000元，成績，第一，水石

第二章 (下檢査成績)

直 接	反 活	抽 可	水 大 反	抽 活 可	水 大 反
1/1000	15	7	28	0	50
1/1000	10	0	40	0	50
5 起	169	27	0	4	200
合 計	194	34	68	4	300

1996

即4第二表，示+0.3250，不良，所以定为不良品。

72本，算出

實用試驗，做板土場，得付，DR-2，DR-18，用板板，
一切用，47，板動，用，板，11，直徑，
為， $\frac{4}{1000}$ ， $\frac{7}{1000}$ ，用螺絲，送，每介86，板，直徑，
265， $\frac{7}{1000}$ ，不良，便良好，11，得，11，直徑，311，
加，送，10.25，板，直徑，40.00，11，2，又，又，33，11，
能力，不良。

III 第一面，納入，不良，不良，不良，不良

第一面，納入，不良，不良，不良，不良，不良，不良，不良，不良

72本，納入，不良，不良，不良，不良，不良，不良，不良，不良

三表，不良

第一面



第三表 (不良，不良，不良，不良，不良，不良，不良，不良)

時 分	秒	直 徑	板 數	A 板	B 板	C 板	D 板	M 板	直 徑
5	4	$\frac{10}{1000}$	28	正	0.15	0.15	0.15	正	28
5	4	$\frac{10}{1000}$	40	正	0.15	0.15	0.15	正	40
5	4	$\frac{20}{1000}$	4	正	0.15	0.15	0.15	正	4

1997

[illegible]

V 第三面試驗購買螺絲釘檢查記錄

第三回購買一歌五事月1シテ587本々内入セシメタリ

其次列四種：第一大表：天下

第六表 (螺絲塞測成績)

温度(℃)	21~24 ℃	24~26 ℃	26~28 ℃	28~30 ℃	30~32 ℃	32~34 ℃	21~34℃ 平均		数量
	4	4	4	4	4	4	5	5	
10.0	21~22	20~23	23	28.5	30~34.5	30			50
10.25	42~460	35~180			505~470	12			12
13.25	140~145	180~235	26		530~540	11	1		
15.30	165~220	210~225	23~30		515~495	19			10
14.50	100~130	200~240	11	45~15	530~615				30
15.0	185~190	210~240	23	65~8	60~57.65	20			20
15.50	155~175	230~255	24		570~550	10			10
16.0	175~210	270~230	25		565~505	22	28		50
16.15	215~230	210~230	25~25~30	27~3	605~640	12			12
16.50	140~205	255~290	24		590~565	10			10
17.0	225~245	280~310	26		570~520	20			20
17.50	195~235	240~285			570~545	10	19		30
18.0	35~170	270~215			570~505	5	25		1
18.20	205~250	300~340	27			3	17		10
19.0	190	355~335	26		571~500	5	5		
19.50	205~230	310~330	27		560~555	1			5
20.0	300	270~370			570~560	23	2		30
20.50		275~370	26~30		570~555	10			10
21.0		300~380	28		575~545	24	1		30
21.75	211~235	315~370			570~505	6			6
22.0	255~255	290~315	27		550~510	8	2		10
22.50	2415	310~311	38~30		570~530	5			5
23.0		370~371	26~28		480~550	10			10
23.50		310~371	28		600~520	8	2		5

2000

第七章 宋代度量衡与货币 数学 十卷 宋王忠文公

第二卷

长度利便首所



第七章 长度利便首所

长度利便首所	10			15			18			20			22		
	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c	a	b	c
金二两半	92	87	85	86	82	80	87	78	56	88	75	66	86	74	68
白金一两	85	85	42	39	81	75	84	34	80	82	30	32	30	78	37
大算五两	87	81	75	85	80	42	80	72	40	82	72	32	82	85	37
神户铁一两	82	35	78	37	85	35	88	35	76	85	77	50	81	31	75

3. 如果作... 诸... 比较...

... 结果... 第一卷... 第二卷... 第三卷... 第四卷... 第五卷... 第六卷... 第七卷... 第八卷... 第九卷... 第十卷...



2002

第八表 (鋸諸寸法)

寸法別	鋸身寸法	鋸身寸法	鋸身寸法	鋸身寸法	鋸身寸法	鋸身寸法	鋸身寸法
木 匙 鋼 片	10	2.0	1.50	6.0	6.05	70	1
	15	2.75	1.75	7.25	7.25	110	2
	18	3.0	2.0	10.25	12.25	120	2
	20	3.25	2.50	12.0	12.75	122	2
	22	3.75	2.75	13.50	14.0	130	2
日 本 所 産 鋼	10	1.50	1.25	6.50	6.50	96	1
	15	2.0	1.25	9.25	9.25	108	2
	18	2.50	1.25	11.25	11.75	128	2
	20	2.75	2.0	12.75	12.75	144	2
	22	3.50	2.25	14.0	14.25	145	2
大 車 工 具	10	2.0	1.05	6.50	7.0	82	1
	15	2.50	1.25	9.50	9.25	114	2
	18	3.0	2.50	12.75	11.75	122	2
	20	3.25	1.75	13.0	13.0	136	2
	22	3.0	2.0	14.50	14.50	150	2
神 戸 製 鋼	10	2.0	1.25	7.0	6.75	84	1
	15	2.0	1.50	10.0	9.75	106	2
	18	3.0	1.25	10.50	11.50	133	2
	20	3.0	1.75	12.0	11.75	146	2
	22	3.50	2.0	14.0	14.75	152	3

2003

4. 切削比較試験

被切削材：鋼板（以下同様）又、切削不能→差×100%
 切削量：1分削、於此條件、回転数、切削量、91、91、17
 1（第1表、回転切削速度参照）

第1表（切削試験成績）

鋼材別	直径φ	送り量 (mm)	回転数 (rpm)	切削速度 (m/min)	切削量 (mm)	切削時間 (分)	切削条件
不二鋼材	10	0.2	180	5.65	2	2.62	切削試験済
	15		144	6.78	12	4.12	切削試験済
	18			8.13	5	5.56	切削試験済
	20			9.04	2	3.62	切削試験済
	22			9.94	3	5.23	切削試験済
日本特殊鋼	10	0.2	180	5.65	1	1.31	切削試験済
	15		144	6.78	15	2.14	切削試験済
	18			8.13	17	2.92	切削試験済
	20			9.04	11	1.76	切削試験済
	22			9.94	1	1.76	切削試験済
大車工具	10	0.2	180	5.65	2.5	3.92	切削試験済
	15		144	6.78	9	15.24	切削試験済
	18			8.13	5	5.80	切削試験済
	20			9.04	10	19.60	切削試験済
	22			9.94	15	23.40	切削試験済
神戸製鋼	10	0.2	180	5.65	3	4.23	切削試験済
	15		144	6.78	4	7.04	切削試験済
	18			8.13	15	11.76	切削試験済
	20			9.04	15	26.40	切削試験済
	22			9.94	21	36.70	切削試験済

2004

10

100

2007-03-29

1

100

100

100

100

3

11

10

100

5

100

100

100

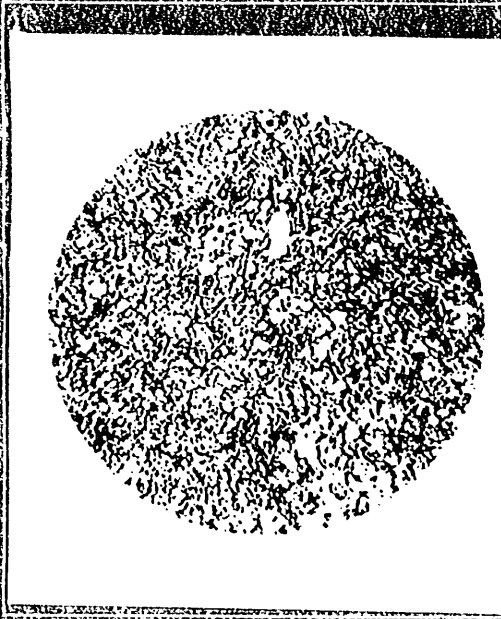
100



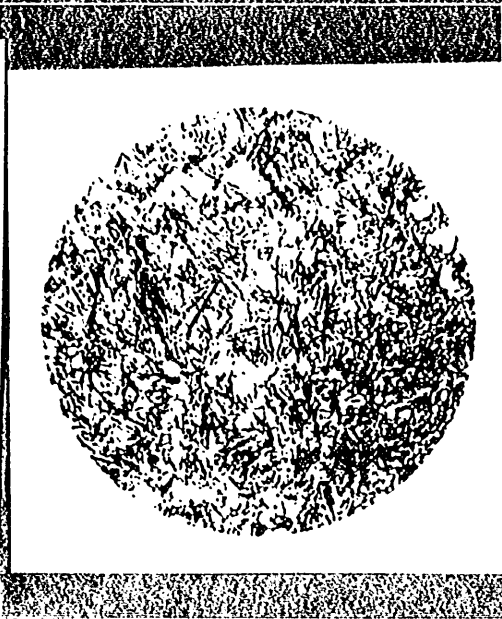
liston
r.go.jp

A 城科高良

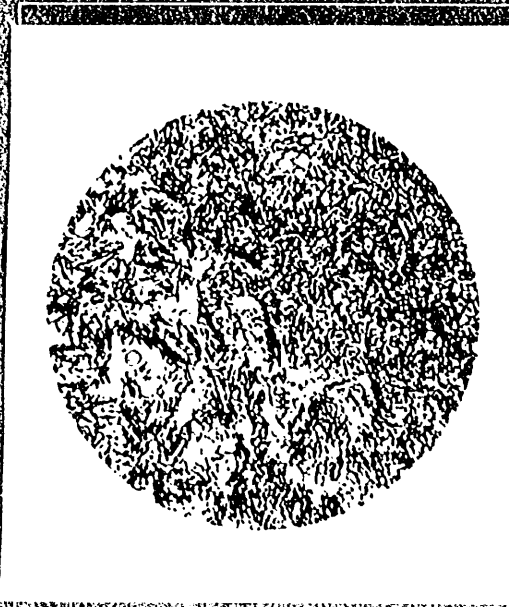
第四面



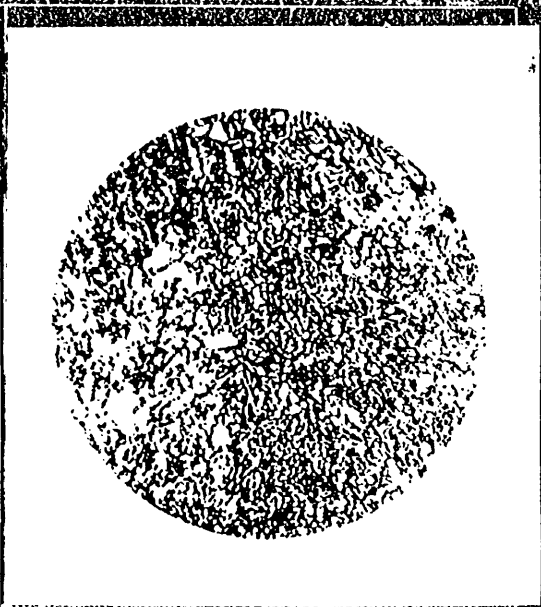
第五面



第六面



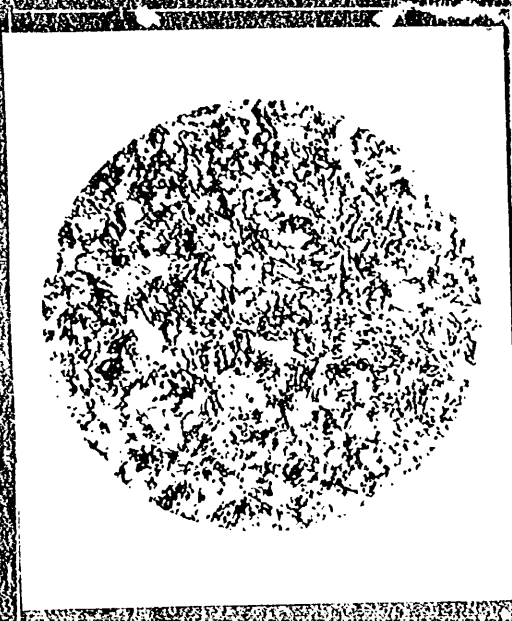
第七面



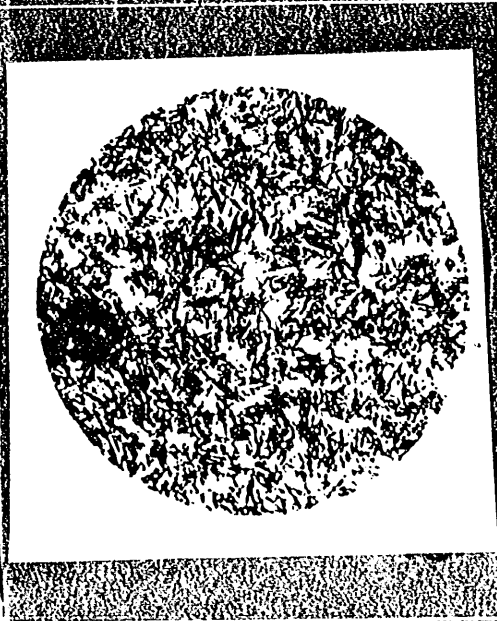
2006

B 診 新 寫 眞

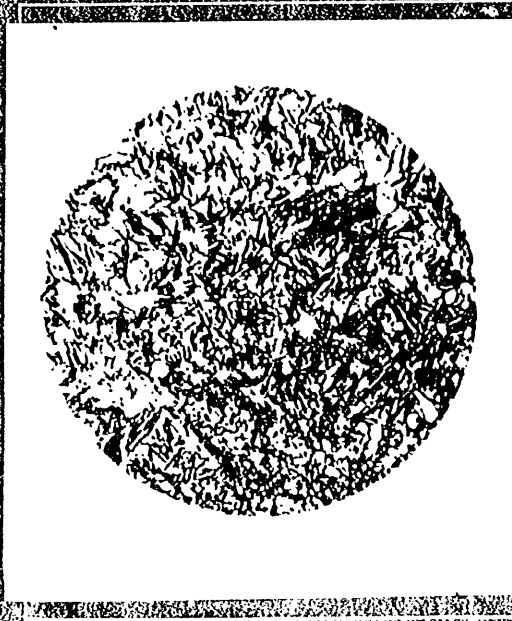
第八番



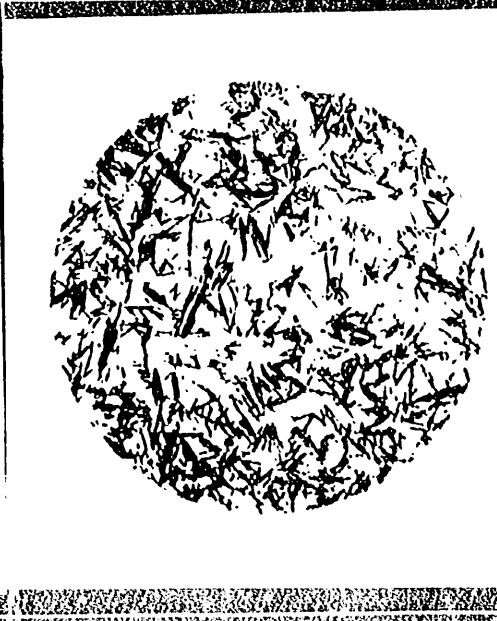
第九番



第十番

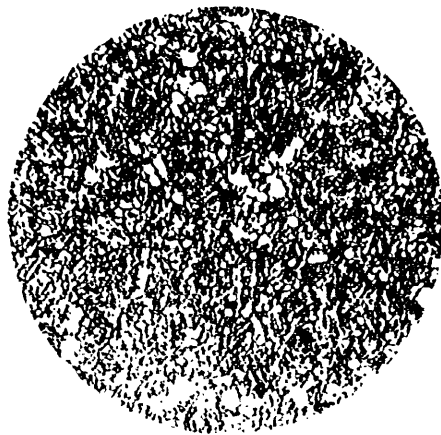


第十一番



2007

第十二箱



第十三箱



VI 第二回納入品 能不良代品下格

昭和二年九月十四日、東京、北明用、納入品、
 螺鈿、全部不良品、昭和二年九月二十五日、代品、
 送り、其、内、15本、其、10本、其、5本、
 其、不良品、10本、

昭和二年九月二十五日、東京、北明用、納入品、
 螺鈿、全部不良品、昭和二年九月二十五日、代品、

昭和二年九月二十五日、東京、北明用、納入品、
 螺鈿、全部不良品、昭和二年九月二十五日、代品、

2008